

掲示板

生きることは  
変わることに  
変わることに

一色町安休寺掲示板より



赤羽別院報 第3号

発行所  
真宗大谷派 赤羽別院 親宣寺  
発行人 野々山洗美  
愛知県幡豆郡一色町赤羽上郷中14  
Tel. Fax. (0563) 72-2308  
印刷/株教育広報センター

シリーズ

人間模様

③

西尾市西浅井町 辻村敬治・とみ子ご夫妻

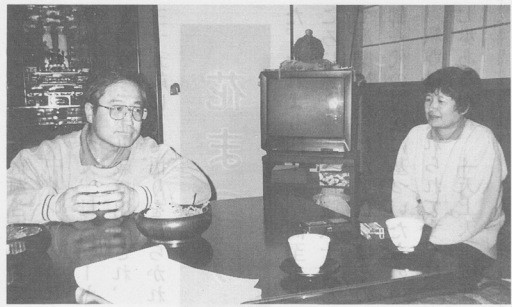
伝統ある雅楽保存会の一員として二十年程前から雅楽に携わってこられた辻村さんご夫妻は、四年前に得度を受式された。「雅楽が機縁となり仲間が生まれ輪が広がる。その輪が聞法の場となる」と出遇いを大切に生き方などを和やかに語っていただいた。

—ご夫婦で得度されたのは、どういうきっかけですか。  
敬治 私は雅楽が好きで、二十年前から仲間とやっていたんですが、法座での楽僧にも以前から興味があつて得度しました。元々、私にとって得度は、趣味の延長線上であり、また必然性のあることなんです。

—とみ子 私はあまり深く考えずに、ただ主人と同じ事をしたかったので得度しました。主人も特に理由は尋ねませんでした。—実際、得度されてみてどうですか。  
敬治 ほくは今も農家ですけど、やはり坊主頭になるといって、私を見る眼が随分変わりましたね。それが少しいやでしたが、それ以外は得度のための勉強も楽しんでましたし、雅楽の仲間も、坊主頭にならなくてよければ、自分もやりたいと言っていました。

—とみ子 私も同じことをすごく感じました。でもトータルすれば得度してよかった事の方が多いんです。第一、長時間の法事でも苦痛感がなくなりましたから(笑)。  
敬治 それと、他人を見る眼も少し変わったような気がします。別に生き方が変わった訳じゃないけど、確かに考え方は変わりました。人生観とでもいうかね。例えば聞法の場に行くにしても、特に構えず自然にその場に行ける。気持ち構えてしまうと疲れるからね。

—聞法について、どうお考えですか。  
敬治 ほくは、生きる全ての場が聞法だと思っています。遊びながら、楽しみながらの聞法でいいんじゃないかと。失礼です



が、専門家の話を聞くだけの聞法だったら、誰もお寺には寄りつかないんじゃないですか。  
—とみ子 同朋会などに出て、難しい話を聞かされても解らない。ただ、解らなくても日常の暮らしは出来るので、無理に解ろうとはしません。  
敬治 解らん事を解ろうとするからしんどいと思うんですよ。また、解らん話を聞かせようとするから余計難しいと思うんですよ。でも私たちは、好きな雅

蓮如絵伝を読む③

碧南 青木 馨

—三河ご教化—

寛正六年(一四六六)の大谷破却の直後、京都は応仁の乱がほつ発し全国に波及した。この時期、蓮如上人は三河を巡化される。三河の寺々の由緒では応仁二年(一四六八)説が最も多いが、野寺本證寺や西端応仁寺旧蔵の六字名号の裏書に、応仁二年五月二十日とあること

によって明らかである。西端はじめ、鷲塚・浅井・土呂・高取などの地を巡化されたと伝える。三河地方に蓮師が巡化されたことを示すものとして、多くの名号が伝存すること、寺院のみならず在家宅にもそれが伝わる場合もあり、全国的にもこうした状況は特筆すべきことである。それに関して、西端を蓮師が去る時、お見送りの八人に對し、一枚の紙を八枚に切つて名号を書き与えたという伝説があるが、先年、西端の門徒宅でそ

樂の縁で聞法するようになり得度した。このご縁は大切にしたいと思います。  
—やはり一番楽しいのは雅楽を演奏している時ですか。  
敬治 私達、頼まれれば法座でもどこでも演奏しますが、演っている最中は緊張もするしんどいんです。でも済んだ後の仲間との語らいのひとときが、一番充実する瞬間です。  
—とみ子 これが私たちの聞法です。(N・M・N)



の一つといわれるものを拝見できた。栄願寺蔵の蓮如上人絵伝にも、お見送りの場面が見られる(写真)。  
また高取のお田植百幅名号や鷲塚の足洗いの池に語られるように、蓮師は農作業などを手伝われた伝承も多い。蓮如上人は一刻の休息もなく門徒民衆の生活に深く関わり、教化されたことがうかがわれる。

蓮師の三河滞在は長くて半年弱であるが、一時の機縁が無限に広がり続ける。それが蓮如上人の人間的魅力であろう。

赤色赤光

お彼岸から花まつりへと続く春は、宗教について考えさせられる季節でもある▼北風にじっと耐えてきた古葉に替って新芽がいつせいに吹き、霜に押さえつけられていた新しい生命は、土を押しつけて勢よく延びようとする。この生命の息吹きを目の当りにして、いやがうえにも生きるといふことが意識され、ほのかな感動すら味わうのである▼本号ではお釈迦さまの誕生が特集されている。その誕の字義は①いつわる②いつわり③大きい④正しくない⑤ほしいまま⑥さて⑦生まれる⑧そだてる(大修館漢語林)という▼うまれる、そだてるが中心の字ではなく、いつわるなどの意が中心だという。これを改めて受け止め直すと、いつのまにか欲望中心の、拜金主義の生き方に陥ってしまった現実が見えてこよう。「生命の願いにいつわり、そむき、ほしいままの生き方になっていないか」と

▼宗教学者阿満利磨氏はそんな日本人をして「瘦せた宗教観」だと指摘している。(〇)

平成九年度赤羽別院真宗講座  
二年目の講座が始まります。  
講師 前年に続き亀井 鑽氏

(同期新聞編集委員)

内容 蓮如さまに学ぶ

会費 四千元(一年12回分)

初回 5月15日午後1時30分

6/16、7/15以降月一回

申込 お手次ぎの寺か、当日

受付にお申込み下さい。

# ゴボちゃん Y.H. その3



## ウォッチング



三和地区では、校区を挙げて、花まつりが

## 花まつり

## クローズアップ

花まつりは、四月八日に釈尊の誕生日を祝うまつり。花御堂を作って誕生仏を安置し、甘茶を注いでお参りする。釈尊誕生と同時に草木は花咲き、天から甘露の雨が降り注いだと言われ、それを再現する。灌仏会(かんぶつえ)、仏生会(ぶつしょうえ)とも言われる。

### 地域挙げての行事

西尾市三和地区仏教会 開催日 5月10日(土)午後2時

三和地区では、校区を挙げて、花まつりが行われている。五十年以上の歴史を持ち、地区の婦人会や老人会が協力して行われる。地域に根づいた行事になっている。また、子どもたちから絵を募集する。これは「仏さまの絵を描くことを通し、親に仏さまの話を聞いたりして、大人も一緒に仏法に関心を持ってもらうことが出来れば」という願いを込めて行われている。

### 花まつり「いのち尊し」

尊のことで、お釈迦さまの名で慕われている。中インドのカピラ城の浄飯王が父、母はマリアと言う。二十九歳で出家され、三十五歳にして悟りをひらかれた。それより四十余年間至るところに道を説き、御歳八十にして涅槃に入られた。仏教はその御一代の説法に基づいたもの。釈尊は生まれられてすぐに、七歩あるかれ、「天上天下唯我

### 仏教の原点に立ち返る仏事として

西尾市矢曾根町明泉寺 開催日 5月10日(土)午前10時

大人は仏教というと、葬式するものと決めつけてしまったり拒否反応を示したりする。ところが、子どもにそういうものはない。ご住職は、三年前に花まつりを始めた動機を、「お釈迦さまの願いを、素直に聞くことが出来る子ども等とともに、仏法を聴聞したいと考えて始めた」と語られる。新たな行事を、仏教の原点に立ちもどる仏事と位置づけて始められた。

「いのち」が軽視され、私物化されている現代において、仏教徒としての原点に帰り「いのち尊し」とおっしゃられた。それは、この世に「いのち」ほど尊きものは無いと訴えられたのであろう。花まつりの意義は、まさにこの点にある。参加した人々には、釈尊誕生を祝い、「共に喜び合える世界」を感じ合うのである。



行事は前日から、町内の子ども会のお母さん方が花御堂をかざり、準備する。当日の日程は、子どもたちが歌をうたい、誕生仏に甘茶をかける。そして住職から仏さまのお話を聞いた後、人形劇などを楽しむ。



「ち尊し」と教えられた釈尊を慕う大切な行事である。(H)

## 各地の催し

- 8組 4月18日・一時半、蓮師御遠忌お持ち受け法要、浅井宿縁寺。本山講は5月家武の円満寺、6月下永良。
- 9組 宗祖御誕生法要4月12日、櫻部建師。蓮如上人講座5月24日源徳寺・6月24日正覚寺・7月26日福泉寺、青木馨師。
- 10組 法式研修会を4月12日に開催。4月19日、蓮如上人御遠忌お持ち受け法要を勤めます。法話は青木馨師。
- 11組 4月28日・29日カルチャーウォーク蓮如みちを開催。28日は、夜心仁寺で寄席を開きます。29日は、上塚橋から西端まで歩きます。みなさんご参加を!
- 13組 5月10日(土)赤羽別院にて蓮如上人御遠忌お持ち受け大会を勤修。音楽法要、生け花・写真展、真宗展など多数同時開催。
- 14組 隔月10日は、本山講を勤修。5月10日・千福寺。5月3日・4日・蓮如上人御遠忌お持ち受け法要を勤修、蓮成寺。

## 赤羽別院紹介



●副輪番就任 別院の副輪番に一色町良宣 寺住職伴知成 師が就任。

- ◆毎月13日・28日 晨朝法話
- ◆4月11日・12日 報徳会
- ◆4月12日 蓮師会俳句会
- ◆4月16日・5月21日・6月19日 聖典学習会 櫻部建師
- ◆4月15日(第一回講座最終日) 真宗講座 亀井 鏡氏
- ◆5月15日以降毎月一回一年間 第二回真宗講座 亀井 鏡氏

### 「赤羽御坊」協賛者芳名

- ▼西尾市石川電業社▼一色町深見脩▼一色町信證寺▼西尾市德行寺▼西尾市福正寺▼西尾市安楽寺▼西尾市鈴木きよ▼安城市本龍寺▼西尾市正念寺▼小谷香示▼佐々木祐誓▼土谷松治▼了願寺▼榊原工業▼随縁寺▼通因寺▼明栄寺▼吉崎礼二郎仏檀店▼水野酒店▼教学寺▼伴信治▼伴繁夫▼杉浦葬具生花店▼三河屋葬具店▼お仏壇の円相(他に一万円未満の協賛者多数あり)

### ●編集後記

一面のシリーズ「人間模様」は長時間のインタビューをスタッフが要約したもので、文責は別院にあります▼本号校了の日別院の13本の桜が満開。(T)

「赤羽御坊」発行の協賛志を募集しています。